

廃棄物焼却施設の排ガス中のダイオキシン濃度等 環境省



環境省は平成14年12月1日から平成15年11月30日までの1年間の全国の廃棄物焼却施設における排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果等について調査し、その結果を取りまとめて公表しました。

この1年間に全国の廃棄物焼却施設から排出されたダイオキシン類の総量は、約145グラムと推計されました。その内訳は、一般廃棄物焼却施設から約71グラム、産業廃棄物焼却施設から約74グラムでした。

これは、平成13年12月1日から平成14年11月30日までにおける廃棄物焼却施設からのダイオキシン類の推計排出量約635グラムとの比較では約77%削減したこととなります。また、平成9年の推計排出量約6,500グラムから約98%削減されており、「ダイオキシン対策推進基本指針」及び「我が国における事業活動に伴い排出されるダイオキシン類の量を削減するための計画」に基づく削減目標(平成9年比で約92%削減)を達成しています。

今後とも、廃棄物処理施設の適切な整備、構造・維持管理基準の遵守徹底等を図り、廃棄物処理施設から排出されるダイオキシン類をできる限り低減していくこととしています。

なお、ダイオキシン類の排出削減対策が強化される中で、基準に適合できず廃止された一般廃棄物処理施設が全国に約500施設存在し、これらの円滑な解体を推進することが課題となっています。また、遮水工や浸出水処理施設を有しない不適正な一般廃棄物最終処分場が219施設存在することが判明しており、その適正な閉鎖や改善対策の実施により、ダイオキシン類をはじめとする有害物質による汚染防止策を徹底する必要があります。

資料:2004年8月6日付 環境省ホームページ 報道発表資料

クロマト研究箇所 戸邊 真一

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

